

# 学報

2014年 4月 Vol.680



学位記授与式（3月25日）

新役員等紹介	1
岐阜大学学位記授与式及び岐阜大学大学院学位記授与式	4
岐阜大学大学院連合農学研究科・同連合獣医学研究科学学位記授与式	7
学生の課外活動に対する理事表彰式を実施	7
観葉植物「フェアリーウイング」を被災地の子どもたちに	8
工学部附属インフラマネジメント技術研究センター表札上掲式を開催	8
叙位	9
学位授与	10
表彰受賞者	16
産学連携の実施状況	17
外国人研究者の受け入れ	17
平成25年度（秋季）岐阜大学大学院入学者選抜試験結果	18
平成26年度岐阜大学入学者選抜試験結果	18
平成26年度岐阜大学大学院入学者選抜試験結果	23
平成25年度岐阜大学公開講座の実施結果	25
平成26年度岐阜大学公開講座の実施計画	27
諸会議	28
主要日誌	30
人事異動	《学内限定》31
平成25年度永年勤続者表彰	《学内限定》45

## 新役員等紹介

### ◇学長

任期：平成26. 4. 1～32. 3. 31

森 脇 久 隆



### ◇理事

任期：平成26. 4. 1～28. 3. 31

理事・副学長

(企画・評価・基金担当)

杉 戸 真 太

国立大学法人における教育・研究のための基盤的な経費である運営費交付金が毎年削減されている状況で、これまで以上に質の高い教育と研究を維持するためには、一人でも多くの教職員が岐阜大学への愛を持って大学を盛り立てていくしかありません。

そのためには、様々な観点においてより努力し貢献している教職員が評価され、報われるような体制に変えていくことが必要です。「広い視野」、「教育研究への強い思い」を教職員全員で共有したいと思っております。全力で取り組んでまいりますので、何卒ご協力をよろしくお願い致します。



理事・副学長

(教学・附属学校担当)

江 馬 諭

岐阜大学は、教育に軸足を置いた教育・研究大学として、社会に貢献する人材の育成を目指しています。学生諸君には、社会人としての基盤的能力と職業人としての専門的能力をバランス良く培い、社会で活躍できる人物になっていただけるよう、教職員と協力して精一杯努力致します。



理事・副学長

(学術研究・情報担当)

福 士 秀 人

大学の在り方そのものが大きく変化している現在において、岐阜大学では地域に根ざした研究を基盤とし、世界で競争できる研究能力を強化することが大事だと思っております。また、大学における研究では人材育成という側面も併せ持つと考えております。岐阜大学がもつ優れた研究能力をさらに高め、大学としての存在感を大きくするために何が出来るかを皆様とともに考え、実行していきたいと考えております。



理事・副学長

(国際・広報担当)

鈴木文昭

岐阜大学の理念と目標の1つに、「大学の国際性を推進し、学生と教職員の国際的通用性を高め、社会に貢献する」ことが掲げてあります。この目標の達成と向上に向け、具体的成果を積み上げて精一杯努力します。また、学生と教職員の日常および国際活動における顕著な成果や情報を国の内外に向け定期的に広報し、それら一連の活動を長期的視点から応援していくつもりです。



理事・副学長

(総務・財務担当)

横山正樹

大学改革が強く求められる中、第三期を控えたこの2年間は岐阜大学にとっても正念場と認識しております。それを乗り切っていくためには本学の持ち味を再確認し、磨きをかけ自信を持って発信していくことが肝要と考えます。私はこれまでの経験に頼るだけでなく、自らの可能性を更に追求し、岐阜大学発展のために尽力したいと思っています。



## ◇監事

任期：平成26. 4. 1～28. 3. 31

監事

吉田隆春

民間企業での業務経験を生かして、大学の健全な発展に微力ながらお役に立てたらと思っています。皆様のご指導ご協力をよろしくお願い致します。



監事(非常勤)

山田英脩

監事の要職を拝命し、身が引き締まる思いです。これまでの営利企業・公益法人等の業務経験をふまえ、地方大学のトップランナーを目指す本学の発展に微力ながらも真心をこめて職責を全うする決意であります。皆様のご指導・ご協力をお願い申し上げます。



## ◇副学長

任期：平成26. 4. 1～28. 3. 31

副学長・医学部附属病院長

小倉真治

平成26年4月より医学部附属病院の病院長に就任いたしました。岐阜県下唯一の医学部附属病院として市民の皆様に、質が高くしかも丁寧な医療を提供いたします。患者中心の医療を実践できる医療人の育成に努力して参りますので、どうぞ忌憚のないご意見をお寄せ下さい。



## 副学長

(多様性人材活力推進担当)

林 正 子

男女共同参画を中心としたダイバーシティ推進という重要な課題——私自身の役割は、構成員が性差／年齢／国籍／文系理系／職掌に縛られず、それぞれの個性と能力を十全に発揮できるよう、橋渡しをしてゆくことであると考えています。皆様のご支援、ご協力、どうぞよろしく申し上げます。



## 副学長

(産官学連携担当)

王 志 剛

本学の産官学連携の良き伝統に新たな風を吹き込み、地域社会の発展および大学の教育、研究環境のさらなる充実に貢献できるように、微力を尽くしたいと思います。学内外の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



## ◇経営協議会委員

任期：平成26. 4. 1～28. 3. 31

## (学外委員)

伊藤 知子 ((株) 十八楼 取締役若女将)  
 碓井 洋 ((株) 岐阜新聞社 代表取締役社長)  
 岡本 太右衛門 ((株) 岡本 代表取締役 会長)  
 小川 信也 (太平洋工業 (株) 代表取締役社長)  
 勝野 眞吾 (岐阜薬科大学長)  
 佐々木 正峰 ((独) 国立科学博物館 顧問)  
 淵上 俊則 (岐阜県副知事)  
 細江 茂光 (岐阜市長)  
 村瀬 幸雄 ((株) 十六銀行 取締役頭取)

## (学内委員)

学長	森脇 久隆
理事 (副学長)	杉戸 真太
理事 (副学長)	江馬 諭
理事 (副学長)	福士 秀人
理事 (副学長)	鈴木 文昭
理事 (副学長)	横山 正樹
副学長・医学部附属病院長	小倉 真治
副学長	林 正子
副学長	王 志剛

## 岐阜大学学位記授与式及び岐阜大学大学院学位記授与式

第62回岐阜大学学位記授与式及び平成25年度岐阜大学大学院学位記授与式を、3月25日（火）10時から長良川国際会議場で行った。

森学長は学長告辞で「日本人はもっと諸外国を理解し、日本の理解者を多くする努力をしなければならないと考えます。社会構造は多様化し、変動が激しくなっています。日本の将来がどうなるかはあらゆる年代の課題ではありますが、ことさら、皆さん自身には大きな事柄だと思います。そのために、広い視野を持ち、強い人間であってほしいと願います。皆さんの前途が希望に満ちた明るいものでありますことを祈ります」と激励した。またこの日は、来賓として本学名誉教授である古田中部学院大学学長に祝辞をいただいた。



卒業生数及び修了生数は次のとおり。

教 育 学 部	264名	教育学研究科修士課程	45名
地 域 科 学 部	105名	教育学研究科教職大学院課程	19名
医 学 部	171名	地域科学研究科修士課程	18名
工 学 部	593名	医学系研究科修士課程	6名
応用生物科学部	210名	医学系研究科博士前期課程	9名
計	1,343名	工学研究科博士前期課程	310名
		応用生物科学研究科修士課程	90名
		医学系研究科博士課程	13名
		工学研究科博士後期課程	8名
		連合創薬医療情報研究科博士課程	2名
		計	520名
		総計	1,863名

なお、学生表彰規程により、在学期間中に極めて優秀な学業成績を挙げ、高い評価を受けた16名及び学術研究活動において、特に顕著な業績を挙げ、学界又は社会的に高い評価を受けた学生2名を表彰した。

## 学長告辞

本日、ここに学位記授与式を執り行うことが出来ますことを、大変幸せなものと存じます。本年度学部卒業生、大学院修了生の皆さんが岐阜大学を巣立ちます。教職員を代表して心よりお祝いを申し上げます。この日に至るまで皆さんを支えて下さった多くの方たち、とりわけ御家族の方々にも、心よりお祝いを申し上げます。また、本日多数のご来賓の方々に、御多忙の中ご出席頂いております。深く御礼申し上げます。

岐阜大学は社会貢献する人材を育てることを目標にしております。皆さんは日々勉学に邁進し、その結果として今日の日を迎えられました。これから、専門職業人などとして社会に力強い歩みを始めようとする節目にあたって一言言葉を送りたいと思います。

日本は長い時間をかけて固有の分化を発達させ、繁栄して参りました。この背景に教育を尊ぶ姿勢があると思います。江戸時代には、中・高等教育とも言うべき私塾や藩校があった他、初等教育を担う寺小屋があらゆる所に存在しています。寺子屋では入学試験はなく、親が子を連れてわずかな物品をもっていけば、入学を認められました。寺子屋では算と読み書き算数が教えられ、小屋は大凡午前から午後2時まで開かれ、通常7歳位から数年の教育を受けていたとされています。つまり、丁稚に出る様な子供も小屋での初等教育を修了していたことになります。この様な状況は古代のアテネの状況に類似しているとも言われています。明治に入って、目覚ましい近代化が始まり、世界の中でも、希有と言って良い高等教育のシステムが急速に出来上がって行きます。この様な日本の教育のあり方が文化を大事にする心、科学する心に関与してきたことは間違いありません。しかし、世界の中では、宗教上の背景や政治体制などにより、現在、尚教育における著しい不平等が存在しています。女性が教育を受ける権利を訴えて、イスラム武装勢力に銃撃され、奇跡的に一命を取り留めたパキスタンの16歳マララ・ウソフザイが国連本部で行った感動的なスピーチの一部を紹介させていただきます。「すべての政府をお願いします。世界中のすべての子供が無償で義務教育を受けられる様にして下さい。テロや暴力と戦い、子供達が残虐行為や危害を受けない様にして下さい。先進諸国をお願いします。開発途上地域の女の子の教育機会拡大を支援して下さい。すべてのコミュニティーをお願いします。寛い心を持って下さい。カースト、信条、宗教、宗派、肌の色、性差による偏見を無くして下さい。女性に自由と平等を与えて下さい」というものです。彼女の叫びは多くの国の人々の胸に響き、文明の尊さを考えさせます。同時に、日本の教育環境の良さを改め



て再認識させます。しかし、喜んでおれないのは、日本における女性の社会進出の低さのことであります。世界経済フォーラムのランキングではパキスタンは136カ国中135位、日本は105位で大差がありません。グローバル化が進む現在、多様性人材の活用が大きな課題となっています。アジアの国々でも教育システムの改革が急速に進んでいます。先進的な産業界は、目の色を変えて、国籍を問わず、男女を問わず、優秀な人材を得ようとしています。国と国、企業と企業、人と人の競争が顕在化しつつあります。皆さんは、その様な競争社会へ出て行くことになります。

昨年の11月の東京モーターショーにおいて日本カー・オブ・ザ・イヤーを受賞したのは日本の車ではなく、フォルクスワーゲンのゴルフでした。同賞34年の歴史で輸入車が受賞するのも初めてであります。この受賞の対象はゴルフという車そのものではなく、フォルクスワーゲンのモジュールによる新たな開発手法の採用でありました。フォルクスワーゲンは20年に亘って進化させて来たドイツ式モノ作りの枠をゴルフに詰め込んだと言われています。モジュール化による部品共通化と開発効率化による新しいプラットフォーム型式というものであります。先進的と言われて来た日本の自動車産業も更なるシステムの開発に努力して頂きたいと思います。モジュールというのは物作りからの概念とされていますが、そもそも大学の教育はある意味ではモジュール式であります。大学ではいろいろなカリキュラムによって種々の学問を学びます。おのおのを単位化し、単位を評価し、総単位を認定することによって卒業資格を与えることになっています。従って、大学の卒業というのは車でいえば、モジュールの完結を意味します。しかし、皆さんが今日を迎えたことは単なるモジュールの完結ではありません。これからがアイデンティティー溢れる皆さん自身の創造の始まりだと考えます。その為の鍛錬が必要であると思います。従って、もっと、もっと勉強をして頂き、多様な分野で様々な経験をさせて頂きたいと思います。人格の向上に磨きをかける努力もして頂きたいと思います。その上で、尊敬される人、決断する勇気を持つ

人、他者に対して優しい心を持つ人、社会のリーダーとなる人になって頂きたいと願います。

さて、人生は失敗と挫折の連続と言われています。皆さんの前途も平坦ではないと思います。挫折から立ち上がるにはやはり時間と労力を必要とします。いずれにしても、重要なのは挫折の受け止め方だと思います。大きな挫折を経験した一人のスポーツ選手を紹介致します。箱根駅伝で低迷していた早稲田大学は1990年、エスピー食品の監督をしていた瀬古氏に母校のコーチを依頼します。瀬古コーチは再建の柱として早稲田三羽カラスと呼ばれる3人の若者を連れて来ます。その一人が榑部清二です。榑部は各大学のエースが投入される2区を任されます。彼は本番2日前の大晦日に、前夜に先輩が差し入れてくれた刺身を二切れつまみ、それに当たって、ひどい下痢になります。なんとか走れるまで回復した彼はトップで襷を受け取り、区間1位のハイペースで飛ばします。ところが、18キロを過ぎた地点から不意に意識が遠のき、後続に次々とかわされ、足がとまってしまいます。右へ左と蛇行しながら。辛うじて3区のランナーにつなぎます。襷を渡すことが出来たのはどこからか聞こえて来た早稲田の校歌だったそうです。食事がのどを通らず、点滴頼みによる血糖値の低下が原因でした。これが、1位から14位まで転落し、今なお「史上最大の箱根駅伝のプレーキ」と語り継がれる大失速です。榑部はその後努力を続け、日本インカレー万メートルで優勝するなどの記録を残しますが、箱根駅伝のトラウマを克服するには至らず、ようやく自己否定から開放されるのは26歳の時です。榑部は2004年の引退後、運動生理学学者を目指し、2010年城西大学准教授となります。2009年から城西大学の男子駅伝部監督になります。今度は指導者として部員の少ない同大学チームを鍛え、箱根駅伝に出場するまでにし、2010年にはシー

ド権を獲得します。私は何時の日か、彼が指導する城西大学が優勝すると信じています。

挫折から抜け出すにはきっかけとして、誰かの助言が最も効果的であるかもしれません。指揮者の小澤征爾さんは小学4年の時ピアノに出会い、中学になってからピアノの本格的練習に励みます。一方、彼はラグビー少年でもありました。中学3年になる直前、ラグビーの試合で、両手の人差し指を骨折し、顔を蹴られて鼻の中が口と繋がる事故に出会います。退院後、ピアノの先生、豊増昇のお宅へ行き、「もう、ピアノは続けられなくなりました」と言います。黙っていた先生が口を開き「指揮者というのがあるよ」と言います。小澤少年にとって指揮者は初めて聞く職業だったそうです。この一声が無ければ、小澤さんは別の人生を歩んだかもしれません。

さて、日本は現在いろいろな問題を抱えています。凄いスピードで進行している少子・高齢化がその代表です。その為、日本は変わる必要があります。日本の伝統文化は間接表現を尊びます。そのこともあってか、総じて、日本人ははっきりと物事をいうのが不得手で、外交も不得意です。日本人はもっと諸外国を理解し、日本の理解者を多くする努力をしなければならぬと考えます。社会構造は多様化し、変動が激しくなっています。日本の将来がどうなるかはあらゆる年代の課題ではありますが、ことさら、皆さん自身には大きな事柄だと思います。その為に、広い視野を持ち、強い人間であってほしいと願います。皆さんの前途が希望に満ちた明るいものでありますことを祈ります。本日は誠にありがとうございます。

平成26年3月25日

岐阜大学長 森 秀樹

岐阜大学大学院連合農学研究科  
・ 同連合獣医学研究科学位記授与式

平成25年度岐阜大学大学院連合農学研究科及び同連合獣医学研究科の学位記授与式を、3月13日（木）14時から本学講堂において挙行了。授与者数は次のとおり。

連合農学研究科課程博士	15名	連合獣医学研究科課程博士	21名
連合農学研究科論文博士	3名	連合獣医学研究科論文博士	4名
		計	43名

なお、学生表彰規程により、在学期間中に極めて優秀な学業成績を挙げ、高い評価を受けた2名を表彰した。



学生の課外活動に対する理事表彰式を実施

本学は、学生の課外活動の健全な育成と活性化を図るため、課外活動において、優秀な成績等をあげた団体又は個人について、表彰をしている。

3月3日（月）、今年度の表彰対象の19団体と個人40名の表彰者を決定し、平成25年度理事（教学・附属学校担当）表彰式を行った。

表彰式では、廣田理事（教学・附属学校担当）から表彰状と副賞が授与され、「大学としても皆さんの活躍をうれしく思っています。今後も、学業に加え、課外活動においても更なる活躍を期待しています」と挨拶があった。

受賞者を代表して、アメリカンフットボール部の西脇 慎二さん（工学部4年）は、「このような賞をもらってうれしく思っています。今後も、課外活動において大学の支援を期待するとともに、良い成績が残せるよう一層努力したい」と抱負を述べた。



抱負を述べる西脇さん



表彰状を受け取る学生

## 観葉植物「フェアリーウイング」を被災地の子どもたちに

本学は、3月4日（火）、福島大学附属小学校・中学校の児童生徒に、岐阜大学ブランドである観葉植物スパティフィラムの新品種「フェアリーウイング」を贈った。

フェアリーウイングは、本学応用生物科学部の福井博一教授の研究室で、長年研究されてきたバイオテクノロジーの技術により、開発した植物で、白いかわいらしい花を咲かせ、花・葉ともに肉厚で、耐暑性、耐寒性、耐乾性に優れている観葉植物である。

福島大学附属学校には、平成24年2月に、本学附属学校の教員が、被災状況下での授業実践について、学ぶために現地に赴いており、福島大学附属学校の先生方には、被災後の大変な状況にもかかわらず、授業の実践や避難マニュアル等をご教示いただき、本学附属学校教員にとって大変有意義な研修となった。

このことから、福島大学附属学校にフェアリーウイングを届けたいということになった。

贈呈式が、同日、福島大学附属小学校・中学校で行われ、本学の森秀樹学長、伊東英附属学校長、応用生物科学部 矢野倫子技術職員らが、児童生徒に手渡した。



フェアリーウイング贈呈式の様子（右：森学長）



フェアリーウイングの育て方を児童に説明する  
矢野倫子技術職員

## 工学部附属インフラマネジメント技術研究センター表札上掲式を開催

近年、高度経済成長期に建設されたインフラストラクチャー（以下、インフラ）の高齢化への対応が課題となっている。

そのため、インフラの維持管理に必要な高度な専門知識を持ち、地域に密着した貢献をする土木技術者（社会基盤メンテナンスエキスパート：ME）を育成するため、平成20年に「社会資本アセットマネジメント技術研究センター」を設立（平成24年8月からは、研究推進・社会連携機構のプロジェクト研究センターとして運営）し、平成20年～25年度の6年間に計10回のME養成講座を開催し、189名のMEを輩出するに至った。

平成26年4月より、「工学部附属インフラマネジメント技術研究センター」（以下、新センター）へ組織変更を行った。これを受け、4月1日（火）に、新センター表札上掲式を行った。六郷恵哲工学部長、高木朗義新センター長により、関係者の前で新しい表札が披露された。

六郷工学部長は、「これまで岐阜大学のME養成講座より高度な技術を有するMEを200名近く輩出し、岐阜県内の行政や建設関連企業から高い評価をいただきました。このたび新センターに組織変更し、更にME養成講座を全国展開して、インフラ整備に関する高度な教育・研究に取り組んでいきたい」と挨拶した。

高木新センター長は、「東海地方で大きな被害が想定される巨大地震に備え研究連携を行うこと、大規模な自然災害に対して安全・安心な社会を作るため、地域協働型インフラ管理を“産官学”プラス“民”の四者が連携してできる仕組みを作っていきたい」と挨拶した。

新センターは、

1) 「ひと」づくり実践領域

ME 養成講座の運営及び人材育成システムの展開を実践。

2) 「しくみ」づくり開発領域

地域協働型インフラ管理のための地域連携及び制度設計を開発。

3) 「こと」づくり展開領域

インフラマネジメントに関する研究開発及び技術普及を展開。

の3領域で構成され、社会基盤施設の整備・維持管理等に関するマネジメント技術の先端的教育研究を行う。

安心な私たちの生活は安全なインフラに支えられており、インフラを安全にするには、高度な維持管理が要求される。安全なインフラの維持管理によって、人が集まり地域が活性化される。新センター設立により、地域に安全・安心なインフラ整備を構築することで、地域社会に貢献していく。



表札上掲式

叙位

元本学職員に対し、次のとおり叙位がありました。

故 名誉教授（元工学部教授） 横川 泉二 氏  
正四位（平成26年3月16日）

## 学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	学位授与年月日	学位論文名
博士（医学）	医博甲第939号	渡 邊 崇 量	H26.3.25	Association among blood pressure control in elderly patients with hypertension, left atrial structure and function and new-onset atrial fibrillation: a prospective 2-year study in 234 patients (高齢の高血圧患者における血圧管理と左房構造および機能と新規発症心房細動との関係)
博士（医学）	医博甲第940号	岩 田 崇 裕	H26.3.25	Morphologic Changes in Contralateral Lumbar Foramen in Unilateral Cantilever Transforaminal Lumbar Interbody Fusion Using Kidney-type Intervertebral Spacers (Kidney型スペーサーを用いた片側経椎間孔腰椎椎体間固定術における非進入側椎間孔の形態学的変化)
博士（医学）	医博甲第941号	高 松 学	H26.3.25	IDO1 plays an immunosuppressive role in 2,4,6-trinitrobenzene sulfate-induced colitis in mice (IDO1のTNBS誘発大腸炎抑制効果)
博士（医学）	医博甲第942号	河 内 隆 宏	H26.3.25	Non-alcoholic steatohepatitis and preneoplastic lesions develop in the liver of obese and hypertensive rats: Suppressing effects of EGCG on the development of liver lesions (肥満・高血圧発症ラットを用いた新規NASH肝発癌モデルの作製－緑茶カテキンEGCGはNASH・高血圧に関連した肝腫瘍形成を抑制する－)
博士（医学）	医博甲第943号	中 村 信 彦	H26.3.25	Serum level of soluble tumor necrosis factor receptor 2 is associated with the outcome of patients with diffuse large B-cell lymphoma treated with the R-CHOP regimen (R-CHOP療法で治療されたびまん性大細胞型リンパ腫における血清可溶性腫瘍壊死因子受容体2の予後因子としての意義)
博士（医学）	医博甲第944号	渡 部 直 樹	H26.3.25	Increased levels of serum leptin are a risk factor for the recurrence of stage I/II hepatocellular carcinoma after curative treatment (血清レプチン値とstage I/II根治治療後肝細胞癌症例における再発期間との関連についての検討)
博士（医学）	医博甲第945号	大 野 智 彦	H26.3.25	Synergistic growth inhibition of human hepatocellular carcinoma cells by acyclic retinoid and GW4064, a farnesoid X receptor ligand (非環式レチノイドとFXRリガンドGW4064併用による肝癌細胞の増殖抑制)

博士 (医学)	医博甲第946号	馬 場 厚	H26.3.25	Synergistic growth inhibition by acyclic retinoid and phosphatidylinositol 3-kinase inhibitor in human hepatoma cells (非環式レチノイドと PI3阻害薬の併用による肝癌細胞の相乗的増殖抑制)
博士 (医学)	医博甲第947号	鷺 見 尚 文	H26.3.19	(-)-Epigallocatechin-3-gallate suppresses hepatic preneoplastic lesions developed in a novel rat model of non-alcoholic steatohepatitis (エピガロカテキンガレートは, 新規非アルコール性肝炎モデルにおいて, 肝前癌病変の発生を抑制した)
博士 (医学)	医博甲第948号	大 西 紘太郎	H26.3.19	Premature termination of reprogramming in vivo leads to cancer development through altered epigenetic regulation (生体内での不完全なリプログラミングによって引き起こされるエピゲノムの変化が関連する癌化)
博士 (医学)	医博甲第949号	若 岡 敬 紀	H26.3.19	Tracing Sox10-expressing cells elucidates the dynamic development of the mouse inner ear (Sox10が発現している細胞を追跡することはマウス内耳の動的な発生を明らかにする)
博士 (医学)	医博甲第950号	太和田 知 里	H26.3.19	Interferon- $\gamma$ Decreases Ceramides with Long-Chain Fatty Acids: Possible Involvement in Atopic Dermatitis and Psoriasis (インターフェロン $\gamma$ はセラミドの長鎖脂肪酸を減少する: アトピー性皮膚炎, 乾癬への関与の可能性。)
博士 (再生医科学)	医博甲第951号	上 田 昌 史	H26.3.19	Polyglutamine expansion disturbs the endoplasmic reticulum formation, leading to caspase-7 activation through Bax (ポリグルタミンは小胞体の形態形成を阻害し Bax 依存的にカスパーゼ-7を活性化する)
博士 (医学)	医博甲第952号	出 原 啓 一	H26.3.25	Association between tinnitus and sleep disorders in the general Japanese population (日本の一般住民における耳鳴と睡眠障害の関連)
博士 (医学)	医博甲第953号	山 田 恵	H26.3.25	Evaluation of SLC20A2 mutations that cause idiopathic basal ganglia calcification in Japan (本邦における特発性大脳基底核石灰化症の臨床的・遺伝学的検討)
博士 (工学)	工博甲第447号	LI JIEFENG	H26.3.25	Sorption equilibrium and kinetics of cesium on sediment in water environment (水環境中の底泥によるセシウムの吸着平衡と吸着速度に関する検討)
博士 (工学)	工博甲第448号	HUANG KUI	H26.3.25	Effect of earthworms on the efficiency and microbial community during composting of fruit and vegetable wastes (果物と野菜の生ごみのコンポスト化におけるミミズの処理効果と微生物群集に与える影響)

博士（工学）	工博甲第449号	YANG MINGXU	H26.3.25	角筒絞り成形における焼付き現象に関する研究 (Galling behavior in square cup drawing)
博士（工学）	工博甲第450号	内 藤 圭 史	H26.3.25	高分子材料における周期的なクレージ ング現象の制御および応用 (Application and control of periodic crazing for polymer materials)
博士（工学）	工博甲第451号	亀 山 展 和	H26.3.25	レーザー核融合における四光波混合を 用いたビームステアリング (Beam steering with four-wave mixing for Inertial Fusion Energy)
博士（工学）	工博甲第452号	HONG GUANG	H26.3.25	グラフェンへの酸素分子吸着における 欠陥の役割 (Role of defects in adsorption of molecular oxygen on graphene)
博士（工学）	工博甲第453号	片 桐 弘 雄	H26.3.25	有限要素法を用いた三次元電磁界解析 の高速化に関する研究 (Acceleration of three-dimensional electromagnetic field analysis using finite element method)
博士（工学）	工博甲第454号	ASDIM	H26.3.25	Development of ZnO and SnO <sub>2</sub> -based photoelectrodes for tandem dye-sensitized solar cells (積層型色素増感太陽電池に用いる酸 化亜鉛, 酸化スズ光電極の開発)
博士（農学）	農博甲第615号	廖 易	H26.3.13	Effect of Wavelength of Light on Floral Bud Differentiation of Chrysanthemum (キクの花芽分化に対する光波長影響 の研究)
博士（農学）	農博甲第616号	小笠原 利 恵	H26.3.13	倍数性を活用したスパティフィラムの 育種法の開発 (Development of Polyploidy Breeding in Spathiphyllum)
博士（農学）	農博甲第617号	中 川 千 春	H26.3.13	(プロ) レニン受容体細胞外領域の細 胞内貯留と多量体形成 (Intracellular Retention and Oligomerization of the Extracellular Domain of the (Pro) renin Receptor)
博士（農学）	農博甲第618号	WUYUN	H26.3.13	マルチングによる土壌環境の変化が梅 の生育及び収量に与える影響 (The Influences of Soil Environments' Change by Mulching to the Growth and Yield of Plum)
博士（農学）	農博甲第619号	近 藤 美 麻	H26.3.13	水田地帯におけるイシガイ科二枚貝の 保全に関する研究 (Studies on the Conservation of Unionid Mussels in Paddy Fields)
博士（農学）	農博甲第620号	山 崎 和 久	H26.3.13	アシナガバチ類のワーカー繁殖に関す る生理・生態学的研究 (Physiological and Ecological Studies of Worker Reproduction in the Paper Wasps)

博士（農学）	農博甲第621号	Mohammad Ziaur Rahman	H26.3.13	Re-evaluation of Japanese Phytophthora Isolates Based on Molecular Phylogenetic Analyses（分子系統解析による日本産 Phytophthora 属菌の再評価）
博士（農学）	農博甲第622号	今井香代子	H26.3.13	ナラ枯れ原因菌 <i>Raffaelea quercivora</i> 侵入に応答するミズナラの抽出成分に関する研究（Extractives of <i>Quercus crispula</i> Sapwood Infected by the Pathogenic Fungi <i>Raffaelea quercivora</i> ）
博士（農学）	農博甲第623号	ALI MAHMOUD MUDDATHIR MAHMOUD	H26.3.13	Potent Anti-acne Activity and Biological Constituents of <i>Terminalia laxiflora</i> and <i>Acacia nilotica</i> as Sudanese Medicinal Plants（スーダン産薬用植物 <i>Terminalia laxiflora</i> と <i>Acacia nilotica</i> の強力な抗アクネ活性と活性成分に関する研究）
博士（農学）	農博甲第624号	西田光貴	H26.3.13	腸管上皮細胞におけるヘパラン硫酸の硫酸化構造と機能に関する研究（Studies on Sulfated Structure and Functions of Cell-Surface Heparan Sulfate on Intestinal Epithelial Cells）
博士（農学）	農博甲第625号	Nguyen Thi Huong Lan	H26.3.13	Fundamental Studies on Melt-in-mouth Textures of Baked Flour Products（小麦粉焼成品の口どけ感に関する基礎的研究）
博士（農学）	農博甲第626号	松本恵実	H26.3.13	紫根シコニン類ならびに細辛リグナン類の立体異性体混合型天然物に関する研究（Studies on stereochemistry of shikonins from <i>Lithospermum erythrorhizon et al.</i> , <i>sesamin</i> from <i>Asiasarum sieboldii</i> and <i>Ginkgo biloba</i> ）
博士（農学）	農博甲第627号	鈴木利和	H26.3.13	チャの生産性に及ぼす炭水化物の動態に関する研究（Studies of Carbohydrate Dynamics on Productivity of Tea Plants ( <i>Camellia sinensis</i> L.))
博士（農学）	農博甲第628号	大山慶直	H26.3.13	モデル植物の STOP1 転写因子を用いたアルミニウム及び低 pH ストレスの機能生物学的解析（Functional Biological Analysis of Aluminum and Low-pH Stresses with STOP1-orthologue of Model Plants）
博士（農学）	農博甲第629号	Most. Hushna Ara Naznin	H26.3.13	Analysis of Transcriptional Responses in Plants Related with Induced Systemic Resistance by Plant Growth Promoting Fungi（植物生育促進菌類による全身抵抗性誘導に関わる植物の転写応答解析）
博士（農学）	農博甲第630号	岡部実	H26.3.31	モンテカルロシミュレーションによるスギ CLT パネルの曲げ・せん断耐力の推定に関する研究（Estimation of Bending and Shear Capacity of Sugi CLT Panels by Monte Carlo Simulation）

博士 (農学)	農博甲第631号	鈴木 達 哉	H26.3.31	糖鎖-蛋白質複合体の X 線結晶構造解析のためのセレン標識糖鎖プローブの開発 (Synthesis of Selenium-Labeled Glycan Probes for the X-ray Structural Analysis of Glycan-Protein Complexes)
博士 (農学)	農博乙第139号	藤 井 浩	H26.3.13	Studies on Development and Application of High-throughput Genomic and Bioinformatics Tools for Citrus Fruit Physiology and Breeding (カンキツ果実の生理学と育種学のためのハイスループットなゲノム及びバイオインフォマティクスツールの開発と応用に関する研究)
博士 (農学)	農博乙第140号	馬 場 富二夫	H26.3.13	スプレーカーネーションの冬季夜温管理に関する研究 (Studies on Night Temperature Regimes in Winter Cultivation of Spray-type Carnation ( <i>Dianthus caryophyllus</i> L.) Cultivars)
博士 (農学)	農博乙第141号	澤 木 宣 忠	H26.3.13	STOP1 転写制御による植物の酸性土壌耐性機構に関する研究 (STOP1 Regulates Multiple Genes That Protect Plants from Acid Soil Stress)
博士 (獣医学)	獣医博甲第404号	MOCHABO, Kennedy Miyoro	H26.3.13	Identification of a New Metacyclic/Blood Stage Specific Protein and its Application for the Control of Nagana (メタサイクリック型 / 血流型原虫特異的新規蛋白質の同定とナガナ病制圧への応用)
博士 (獣医学)	獣医博甲第405号	MOHAMMAD RABIUL KARIM	H26.3.13	Vesicular Glutamate Transporter 2 and Glutamate Receptore as Cues to the Glutamatergic Circuits in the Brain of the Zebra Finch ( <i>Taeniopygia guttata</i> ) (ゼブラフィンチ脳におけるグルタミン酸作動性回路に関わる 2 型小胞性グルタミン酸トランスポーターとグルタミン酸受容体)
博士 (獣医学)	獣医博甲第406号	菅 沼 啓 輔	H26.3.13	Studies on the Expression Regulation Mechanisms of Epimastigote Stage Specific Genes in African Trypanosome (アフリカトリパノソーマエピマステイゴート型虫体特異的発現遺伝子の発現調節機構に関する研究)
博士 (獣医学)	獣医博甲第407号	盛 田 怜 子	H26.3.13	複数の CYP inducer の併用投与によるラット肝発がんプロモーション作用の修飾に関する研究
博士 (獣医学)	獣医博甲第408号	八 舟 宏 典	H26.3.13	細胞周期制御異常に着目した in vivo 短期発がん性予測指標の探索に関する研究
博士 (獣医学)	獣医博甲第409号	Mohammad Zaher Sakha	H26.3.13	Systematic Studies on Growth Kinetics and Prediction of Salmonella Enteritidis in Ground Chicken and Liquid Egg Products (鶏ひき肉および液卵製品におけるサルモネラ・エンテリティディスの増殖速度と予測に関する体系的な研究)

博士(獣医学)	獣医博甲第410号	山岡理子	H26.3.13	狂犬病ウイルスの中樞神経侵入機序に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第411号	荒井理恵	H26.3.13	ヨーロッパ腐蛆病菌 ( <i>Melissococcus plutonius</i> ) の多様性および新たな検出法に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第412号	木村剛	H26.3.13	ハウスダストマイトによって活性化されたイヌケラチノサイトにおけるGM-CSFの産生機序に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第413号	住吉俊亮	H26.3.13	乳牛の発情徴候と授精適期に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第414号	小林恒平	H26.3.13	透明帯糖蛋白質合成ペプチドを抗原としたエゾシカ避妊ワクチン開発に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第415号	佐々木恒弥	H26.3.13	乳熱羅患牛におけるカルシウム治療への反応性と末梢血単核球の遺伝子発現プロファイリング
博士(獣医学)	獣医博甲第416号	濱部理奈	H26.3.13	Echocardiographic Evaluation of Myocardial Function in Dogs with Dilated Cardiomyopathy Using Two-dimensional Tissue Tracking Method (二次元組織トラッキング法を用いた拡張型心筋症の犬における心筋機能の心エコー評価)
博士(獣医学)	獣医博甲第417号	高島諭	H26.3.13	ネコの抗インスリン自然自己抗体 (IgG) に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第418号	林武志	H26.3.13	Studies on the Behavior of <i>Toxoplasma gondii</i> in the Intermediate Host (トキソプラズマ原虫の中間宿主体内における挙動に関する研究)
博士(獣医学)	獣医博甲第419号	邱詩蘋	H26.3.13	Pathogenesis of Hemolytic Serum in <i>Babesia rodhaini</i> -Infected Mice ( <i>Babesia rodhaini</i> 感染マウスにおける溶血性血清の病原性に関する研究)
博士(獣医学)	獣医博甲第420号	Mohammad Monir Tawfeeq	H26.3.13	Studies on the Clinical Usefulness of Serum and Gene Biomarkers for Diagnosis of Bovine Leukosis (牛白血病診断のための血清および遺伝子バイオマーカーの臨床的有用性に関する研究)
博士(獣医学)	獣医博甲第421号	田川道人	H26.3.13	牛およびその他偶蹄類におけるヘモプラズマ感染に関する疫学的研究
博士(獣医学)	獣医博甲第422号	徐鍾筆	H26.3.13	Studies on Fracture Repair using Tissue Engineering and Locking Compression Plate in Horses (ウマの骨折に対する生体組織工学及びロッキングコンプレッションプレートを用いた骨折治療に関する研究)
博士(獣医学)	獣医博甲第423号	山口敏朗	H26.3.13	原子力発電所事故による畜産物の放射性同位元素汚染に関する研究
博士(獣医学)	獣医博甲第424号	山本慎也	H26.3.13	犬の原発性心臓腫瘍の臨床および病理学的研究

博士(獣医学)	獣医博乙第127号	村山 勇雄	H26.3.13	ウシでの腎糸球体濾過量 (GFR) に関する基礎的研究
博士(獣医学)	獣医博乙第128号	赤根 弘敏	H26.3.13	グリシドールを例としたニューロン発達指標の確立による神経毒性評価に関する研究
博士(獣医学)	獣医博乙第129号	木下 順三	H26.3.13	カニクイザルでの網膜電図を用いた薬剤誘発性網膜機能障害の評価に関する研究
博士(獣医学)	獣医博乙第130号	菅原 克	H26.3.13	牛由来 <i>Salmonella enterica</i> serovar Typhimurium の分子疫学および薬剤耐性に関する研究
博士(薬科学)	連創博甲第24号	佐藤 克哉	H26.3.25	Rho ファミリー低分子量 G 蛋白質特異的グアニンヌクレオチド交換因子 PLEKHG2/FLJ00018 の新規活性制御機構とその細胞機能 (Cellular functions of novel regulation mechanisms of FLJ00018, a Rho family small G-protein-specific guanine nucleotide exchange factor)
博士(薬科学)	連創博甲第25号	田中 友香	H26.3.25	アーティチョーク抽出物から得られたシナロピクリンの NF- $\kappa$ B 転写活性阻害による光老化抑制効果 (Cynaropicrin from <i>Cynara scolymus</i> L. suppresses photoaging of skin by inhibiting the transcription activity of nuclear factor-kappa B)

表彰受賞者

一般社団法人電子情報通信学会エレクトロニクスソサイエティ 会長特別表彰

受賞者：中村 誠 工学部教授

功績概要：エレクトロニクスソサイエティ情報公開の改革に尽力し、同誌の発展に貢献

受賞日：平成26年3月19日

公益社団法人日本畜産学会 奨励賞第97号

受賞者：北口 公司 応用生物科学部助教

業績名：卵黄への抗体輸送機構に関する研究

受賞日：平成26年3月27日

産学連携の実施状況

○共同研究 (平成26年3月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	今尾茂樹	(株)ハイテム
〃	河瀬順洋	パナソニック株式会社
応用生物科学部	西津貴久	寸田製菓(株)
〃	渡邊一弘	社会医療法人蘇西厚生会 まつなみリサーチパーク

○受託研究 (平成26年3月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	森田啓之	国立大学法人筑波大学
〃	手塚建一	(独)科学技術振興機構
医学部附属病院	小倉真治	総務省
〃	榎本由貴子	公益財団法人先端医療振興財団 (2件)
〃	高井光治	(株)テクノクラートコーポレーション
工学部	高橋周平	国立大学法人北海道大学
〃	毛利哲也	(独)科学技術振興機構

外国人研究者の受け入れ

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
応用生物科学部	Khedr Amr (エジプト)	カフルエルシェイク大学 アシスタント講師	26. 3. 10 ~ 27. 3. 9	Induction of systemic resistance against <i>Pseudomonas syringae</i> pv. tomato by plant growth promoting microorganisms
応用生物科学部	Sasitorn Pongparn (タイ)	チュラロンコン大学 准教授	26. 3. 20 ~ 26. 6. 20	森林の公益的機能 とくに炭素吸収機能に関する研究

平成25年度（秋季）岐阜大学大学院入学者選抜試験結果

研究科	課程	専攻	募集人員	募集単位	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数	
工学研究科 生産開発システム工学専攻 7 物質工学専攻 3 電子情報システム工学専攻 4 環境エネルギーシステム専攻 13	博士後期	生産開発システム工学	若干名	秋季	3	3	3	0	3	
		物質工学	若干名		0	0	0	0	0	
		電子情報システム工学	若干名		0	0	0	0	0	
		環境エネルギーシステム	若干名		0	0	0	0	0	
		研究科合計			3	3	3	0	3	
連合農学研究科 生物生産科学専攻 7 生物環境科学専攻 5 生物資源科学専攻 8	博士	生物生産科学	若干名	秋季	1	1	1	0	1	
		生物環境科学	若干名		1	1	1	0	1	
		生物資源科学	若干名		1	1	1	0	1	
		研究科合計			3	3	3	0	3	
連合獣医学研究科 獣医学専攻 20	博士	獣医学	若干名	秋季	7	6	5	0	5	
		研究科合計			7	6	5	0	5	
連合創薬医療情報研究科 創薬科学専攻 3 医療情報学専攻 3	博士	創薬科学	若干名	秋季	0	0	0	0	0	
		医療情報学	若干名		3	3	3	0	3	
		医療情報学	—		国費	1	1	1	0	1
		研究科合計			4	4	4	0	4	
合 計					17	16	15	0	15	

平成26年度岐阜大学入学者選抜試験結果

一般入試

学部	学科・課程等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	追加合格者数
教 育	国 語 教 育	19	86	83	21	20	0
	社 会 科 教 育	28	85	78	34	32	0
	数 学 教 育	16	62	60	18	18	0
	理 科 教 育	20	52	49	22	21	0
	音 楽 教 育	8	20	20	9	8	0
	美 術 教 育	6	11	7	7	7	0
	保 健 体 育	7	60	54	9	9	0
	技 術 教 育	6	15	14	7	7	0
	家 政 教 育	8	40	34	9	7	0
	英 語 教 育	14	37	37	17	17	0
	学校教育（心理学コース）	10	29	28	12	12	0
	学校教育（教職基礎コース）	7	25	24	9	9	0
	特別支援学校教員養成課程	15	36	34	17	16	0
	前 期 日 程 計	164	558	522	191	183	0
学 部	国 語 教 育	5	86	55	6	5	0
	数 学 教 育	8	64	28	8	7	0
	理 科 教 育	16	171	75	19	16	0
	音 楽 教 育	4	32	15	5	5	0
	保 健 体 育	7	127	70	7	7	0
	技 術 教 育	4	38	22	4	4	0
	家 政 教 育	4	65	32	6	5	0
	英 語 教 育	10	108	48	10	8	0
	学校教育（心理学コース）	5	42	18	5	4	0
	学校教育（教職基礎コース）	4	48	27	4	4	0
	特別支援学校教員養成課程	5	63	29	5	3	0
後 期 日 程 計	72	844	419	79	68	0	
学 部 計	236	1,402	941	270	251	0	

地域科学部	前期	地域政策学科／地域文化学科	60	162	152	66	64	0
	後期		21	186	84	25	23	0
	学部計		81	348	236	91	87	0
医学部	前期	医 学 科	32	415	366	32	32	1
		看 護 学 科	47	162	152	50	53	3
		前 期 日 程 計	79	577	518	82	85	4
	後期	医 学 科	35	1,054	234	35	35	1
		看 護 学 科	20	202	103	20	16	0
		後 期 日 程 計	55	1,256	337	55	51	1
学部計		134	1,833	855	137	136	5	
工学部	前期	社会基盤工学科(環境コース)	13	46	41	14	14	0
		社会基盤工学科(防災コース)	13	74	71	14	14	0
		機械工学科(機械コース)	37	166	159	45	44	0
		機械工学科(知能機械コース)	23	75	72	28	27	0
		化学・生命工学科(物質化学コース)	39	105	103	48	46	0
		化学・生命工学科(生命化学コース)	30	131	121	42	35	0
		電気電子・情報工学科(電気電子コース)	34	92	90	38	37	0
		電気電子・情報工学科(情報コース)	32	108	101	38	37	0
		電気電子・情報工学科(応用物理コース)	11	27	26	13	12	0
	前期日程計		232	824	784	280	266	0
	後期	社会基盤工学科(環境コース)	14	104	44	18	18	0
		社会基盤工学科(防災コース)	14	99	58	18	18	0
		機械工学科(機械コース)	37	299	171	39	35	0
		機械工学科(知能機械コース)	23	136	87	28	26	0
		化学・生命工学科(物質化学コース)	39	220	130	50	44	0
		化学・生命工学科(生命化学コース)	30	236	132	44	34	0
		電気電子・情報工学科(電気電子コース)	35	174	96	40	35	0
		電気電子・情報工学科(情報コース)	32	148	77	35	34	0
電気電子・情報工学科(応用物理コース)		11	59	27	18	16	0	
後期日程計		235	1,475	822	290	260	0	
学部計		467	2,299	1,606	570	526	0	
応用生物科学部	前期	応用生命科学課程	54	148	137	60	54	0
		生産環境科学課程	50	135	131	55	52	0
		共同獣医学科	26	138	125	28	27	0
		前期日程計	130	421	393	143	133	0
	後期	応用生命科学課程	10	141	58	20	13	0
		生産環境科学課程	10	86	41	14	11	0
後期日程計		20	227	99	34	24	0	
学部計		150	648	492	177	157	0	
前期日程		665	2,542	2,369	762	731	4	
後期日程		403	3,988	1,761	483	426	1	
総計		1,068	6,530	4,130	1,245	1,157	5	

推薦入学特別入試

学部		学科・課程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	
教育学部	推薦Ⅱ	社会科教育(史学)	2	10	10	2	2	
	推薦Ⅱ	社会科教育(地理学)	2	6	6	2	2	
	推薦Ⅱ	社会科教育(法律・経済学)	2	3	3	2	2	
	推薦Ⅱ	社会科教育(哲学)	2	3	3	0	0	
	推薦Ⅱ	美術教育	4	5	5	4	4	
	推薦Ⅱ	保健体育	2	10	9	2	2	
学部計			14	37	36	12	12	
地域科学部	推薦Ⅰ(専門総合)	地域政策学科/地域文化学科	6	15	15	8	8	
	推薦Ⅱ		10	25	24	10	10	
	学部計			16	40	39	18	18
医学部	推薦Ⅰ	看護学科	10	38	38	10	10	
	推薦Ⅱ(一般枠)	医学科	15	21	21	15	15	
	推薦Ⅱ(地域枠)	医学科	25	67	66	25	25	
	学部計			50	126	125	50	50
工学部	推薦Ⅱ	社会基盤工学科(環境コース)	2	2	2	2	2	
	推薦Ⅱ	社会基盤工学科(防災コース)	2	5	5	2	2	
	推薦Ⅱ	機械工学科(機械コース)	5	11	11	5	5	
	推薦Ⅱ	機械工学科(知能機械コース)	3	7	7	3	3	
	推薦Ⅱ	化学・生命工学科(物質化学コース)	6	9	9	4	4	
	推薦Ⅱ	化学・生命工学科(生命化学コース)	4	9	9	4	4	
	推薦Ⅱ	電気電子・情報工学科(電気電子コース)	5	11	10	4	4	
	推薦Ⅱ	電気電子・情報工学科(情報コース)	5	14	14	5	5	
	推薦Ⅱ	電気電子・情報工学科(応用物理コース)	2	5	5	2	2	
	推薦Ⅱ(工業)	社会基盤工学科(環境コース)	1	0	0	0	0	
	推薦Ⅱ(工業)	社会基盤工学科(防災コース)	1	0	0	0	0	
	推薦Ⅱ(工業)	機械工学科(機械コース)	1	1	1	0	0	
	推薦Ⅱ(工業)	機械工学科(知能機械コース)	1	2	2	1	1	
	推薦Ⅱ(工業)	化学・生命工学科(物質化学コース)	1	0	0	0	0	
	推薦Ⅱ(工業)	化学・生命工学科(生命化学コース)	1	2	2	1	1	
	推薦Ⅱ(工業)	電気電子・情報工学科(電気電子コース)	1	2	2	1	1	
	推薦Ⅱ(工業)	電気電子・情報工学科(情報コース)	1	2	2	1	1	
	推薦Ⅱ(工業)	電気電子・情報工学科(応用物理コース)	1	1	1	1	1	
	学部計			43	83	82	36	36
	応用生物科学部	推薦Ⅰ(専門総合)	応用生命科学課程	3	5	5	3	3
推薦Ⅰ(SSH)		応用生命科学課程	3	4	4	3	3	
推薦Ⅰ(専門総合)		生産環境科学課程	5	10	10	5	5	
推薦Ⅰ(SSH)		生産環境科学課程	5	13	13	5	5	
推薦Ⅱ		応用生命科学課程	10	31	31	10	10	
推薦Ⅱ		生産環境科学課程	10	30	27	10	10	
推薦Ⅱ		共同獣医学科	4	33	29	4	4	
学部計			40	126	119	40	40	
推薦入学Ⅰ			32	85	85	34	34	
推薦入学Ⅱ			131	327	316	122	122	
総計			163	412	401	156	156	

※ "SSH" は、スーパーサイエンスハイスクール指定校を略。

社会人特別入試

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
地域科学部	地域政策学科／地域文化学科	2	2	2	1	0	1
医 学 部	看 護 学 科	3	4	4	1	0	1
総	計	5	6	6	2	0	2

帰国子女特別入試

学部	学 科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
地域科学部	地域政策学科／地域文化学科	1	0	0	0	0	0
総	計	1	0	0	0	0	0

私費外国人留学生特別入試

学部	学科・課程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
教育学部		若干名	0	0	0	0	0
地域科学部	地域政策学科／地域文化学科	若干名	10	9	5	0	2
医 学 部	医 学 科	若干名	6	5	1	0	1
工 学 部	社会基盤工学科(環境コース)	若干名	1	1	0	0	0
	社会基盤工学科(防災コース)		0	0	0	0	0
	機械工学科(機械コース)		0	0	0	0	0
	機械工学科(知能機械コース)		3	3	1	0	1
	化学・生命工学科(物質化学コース)		0	0	0	0	0
	化学・生命工学科(生命化学コース)		2	2	0	0	0
	電気電子・情報工学科(電気電子コース)		1	1	1	0	1
	電気電子・情報工学科(情報コース)		4	4	1	0	0
	電気電子・情報工学科(応用物理コース)		0	0	0	0	0
	学 部 計		11	11	3	0	2
応 用 生 物 科 学 部	応 用 生 命 科 学 課 程	若干名	3	3	3	0	2
	生 産 環 境 科 学 課 程		0	0	0	0	0
	学 部 計		3	3	3	0	2
総	計		30	28	12	0	7

外国政府派遣外国人留学生

学部	学科・課程	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
工 学 部	社会基盤工学科(環境コース)		0	0	0	0	0
	社会基盤工学科(防災コース)		0	0	0	0	0
	機械工学科(機械コース)		1	1	1	0	1
	機械工学科(知能機械コース)		1	1	1	0	1
	化学・生命工学科(物質化学コース)		0	0	0	0	0
	化学・生命工学科(生命化学コース)		0	0	0	0	0
	電気電子・情報工学科(電気電子コース)		0	0	0	0	0
	電気電子・情報工学科(情報コース)		0	0	0	0	0
	電気電子・情報工学科(応用物理コース)		0	0	0	0	0
総	計		2	2	2	0	2

編入学

学 部	学科・課程 等	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	追加合格者数	入学者数
地域科学部	地域政策学科／地域文化学科	10	38	30	11	0	11
医学部	1次 看 護 学 科	10	12	9	1	0	1
	2次		2	2	0	0	0
	学 部 計	10	14	11	1	0	1
工 学 部	推 薦 社 会 基 盤 工 学 科 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 応 用 化 学 科 電 気 電 子 工 学 科 生 命 工 学 科 応 用 情 報 学 科 機 能 材 料 工 学 科 人 間 情 報 シ ス テ ム 工 学 科 数 理 デ ザ イン 工 学 科	約20人	8	8	7	0	7
			3	3	3	0	3
			0	0	0	0	0
			1	1	0	0	0
			1	1	1	0	1
			4	4	4	0	4
			1	1	1	0	1
			3	3	3	0	3
			0	0	0	0	0
			学 部	一 般 社 会 基 盤 工 学 科 機 械 シ ス テ ム 工 学 科 応 用 化 学 科 電 気 電 子 工 学 科 生 命 工 学 科 応 用 情 報 学 科 機 能 材 料 工 学 科 人 間 情 報 シ ス テ ム 工 学 科 数 理 デ ザ イン 工 学 科	約10人	14	14
12	11	9				0	6
2	1	0				0	0
17	15	7				0	0
1	1	0				0	0
19	19	8				0	1
4	3	2				0	1
1	1	1				0	0
4	4	4				0	1
2	2	1				0	1
2	2	1	0	1			
学 部 計	30	99	94	62	0	35	
応用生物科学部	応用生命科学課程	5	16	15	7	1	5
	生産環境科学課程	5	11	11	7	0	6
	学 部 計	10	27	26	14	1	11
総 計	60	178	161	88	1	58	

平成26年度岐阜大学大学院入学者選抜試験結果

研究科・専攻（定員）	課程	専攻	募集人員	募集 単位	志願 者数	受験 者数	合格 者数	追加合 格者数	入学 者数
教育学研究科 教職実践開発専攻（20）	専門職学位 （教職大学院）	教職実践開発	20	1次	21	19	18	0	17
			若干名	2次	0	0	0	0	0
		小計	20		21	19	18	0	17
心理発達支援専攻（11） 総合教科教育専攻（38）	修士	心理発達支援	11	1次	25	19	14	0	12
		総合教科教育	38		31	31	28	0	24
		小計	49		56	50	42	0	36
		総合教科教育	若干名	2次	4	4	4	0	4
		研究科合計	69		81	73	64	0	57
地域科学研究科 地域政策専攻（12） 地域文化専攻（8）	修士	地域政策	12	1次	2	2	2	0	1
		地域文化	8		10	10	8	0	7
		小計	20		12	12	10	0	8
		地域政策	若干名	2次	5	5	3	0	3
		地域文化	若干名		7	7	6	0	6
		小計			12	12	9	0	9
研究科合計	20		24	24	19	0	17		
医学系研究科 再生医科学専攻（11）	博士前期	再生医科学	11	推薦 1次	6 8	6 8	6 8	0 0	6 8
		小計	11		14	14	14	0	14
看護学専攻（8）	修士	看護学	8	1次	3	3	1	0	1
				7	2次	0	0	0	0
			若干名	3次	1	1	1	0	1
		小計	15		4	4	2	0	2
医科学専攻（47）	博士	医科学	47	1次	16	16	15	0	14
				2次	13	13	12	0	12
				3次	6	6	5	0	5
				4次	2	2	2	0	2
		小計	47		37	37	34	0	33
再生医科学専攻（6）	博士後期	再生医科学	6	1次	1	1	1	0	1
				2次	1	1	1	0	1
				3次	1	1	1	0	1
		小計	6		3	3	3	0	3
研究科合計	79		58	58	53	0	52		
工学研究科 社会基盤工学専攻（29） 機械システム工学専攻（34） 応用化学専攻（26） 電気電子工学専攻（29） 生命工学専攻（29） 応用情報学専攻（33） 機能材料工学専攻（26） 人間情報システム工学専攻（24） 数理デザイン工学専攻（13） 環境エネルギーシステム専攻（32）	博士前期	社会基盤工学	14名程度	推薦	7	7	7	0	7
		機械システム工学	14名程度		17	17	17	0	16
		応用化学	若干名		0	0	0	0	0
		電気電子工学	14名程度		12	12	12	0	12
		生命工学	若干名		1	1	1	0	1
		応用情報学	16名程度		11	11	11	0	11
		機能材料工学	10名程度		10	10	10	0	10
		人間情報システム工学	10名程度		10	10	10	0	9
		数理デザイン工学	若干名		0	0	0	0	0
		環境エネルギーシステム	8名程度		5	5	5	0	5
		小計	86名程度		73	73	73	0	71
		社会基盤工学	15名程度	1次	41	32	24	0	16
		機械システム工学	20名程度		42	41	28	0	28
		応用化学	26名程度		32	30	30	0	25
		電気電子工学	15名程度		26	26	18	0	17
		生命工学	29名程度		31	30	28	0	24
		応用情報学	17名程度		36	35	30	0	28
		機能材料工学	16名程度		32	30	23	0	23
		人間情報システム工学	14名程度		34	33	22	0	20
		数理デザイン工学	13名程度		14	14	12	0	10
		環境エネルギーシステム	24名程度		31	30	24	0	24
		小計	189名程度		319	301	239	0	215

		社会基盤工学	8名程度	2次	4	4	4	0	4
		機械システム工学	若干名		2	2	2	0	2
		応用化学	若干名		1	1	1	0	1
		電気電子工学	若干名		2	2	2	0	2
		生命工学	2名程度		2	2	2	0	2
		応用情報学	若干名		4	4	3	0	3
		機能材料工学	若干名		1	1	1	0	1
		人間情報システム工学	若干名		4	4	2	0	2
		数理デザイン工学	3名程度		3	3	3	0	3
		環境エネルギーシステム	3名程度		17	15	14	0	13
		小 計	16名程度		40	38	34	0	33
社会基盤工学専攻 《2》 機械システム工学専攻 《2》 応用化学専攻 《2》 電気電子工学専攻 《2》 生命工学専攻 《2》 応用情報学専攻 《2》 機能材料工学専攻 《2》 人間情報システム工学専攻 《2》 数理デザイン工学専攻 《2》 環境エネルギーシステム専攻 《2》	博士前期	社会基盤工学	2	社会人	0	0	0	0	0
		機械システム工学	2	プログラム	0	0	0	0	0
		応用化学	2	1次	0	0	0	0	0
		電気電子工学	2		0	0	0	0	0
		生命工学	2		0	0	0	0	0
		応用情報学	2		0	0	0	0	0
		機能材料工学	2		0	0	0	0	0
		人間情報システム工学	2		0	0	0	0	0
		数理デザイン工学	2		0	0	0	0	0
		環境エネルギーシステム	2		0	0	0	0	0
	小 計	20		0	0	0	0	0	
	社会基盤工学	若干名	社会人	0	0	0	0	0	
	機械システム工学	若干名	プログラム	0	0	0	0	0	
	応用化学	若干名	2次	0	0	0	0	0	
	電気電子工学	若干名		0	0	0	0	0	
	生命工学	若干名		0	0	0	0	0	
	応用情報学	若干名		0	0	0	0	0	
	機能材料工学	若干名		0	0	0	0	0	
	人間情報システム工学	若干名		0	0	0	0	0	
	数理デザイン工学	若干名		0	0	0	0	0	
環境エネルギーシステム	若干名		0	0	0	0	0		
小 計			0	0	0	0	0		
前期合計	311		432	412	346	0	319		
生産開発システム工学専攻 (7) 物質工学専攻 (3) 電子情報システム工学専攻 (4) 環境エネルギーシステム専攻 (13)	博士後期	生産開発システム工学	7	1次	1	1	1	0	1
		物質工学	3		7	7	7	0	7
		電子情報システム工学	4		2	2	1	0	0
		環境エネルギーシステム	13		0	0	0	0	0
		小 計	27		10	10	9	0	8
	生産開発システム工学	6名程度	2次	4	4	4	0	4	
	物質工学	若干名		1	1	1	0	1	
	電子情報システム工学	3名程度		1	1	0	0	0	
	環境エネルギーシステム	13名程度		4	4	3	0	3	
	小 計	22名程度		10	10	8	0	8	
後期合計	49		20	20	17	0	16		
研究科合計	360		452	432	363	0	335		
応用生物科学研究科 応用生命科学専攻 (45) 生産環境科学専攻 (44)	修士	応用生命科学	45	1次	51	49	45	0	42
		生産環境科学	44		40	39	34	0	31
		小 計	89		91	88	79	0	73
	資源生命科学	若干名	2次	9	9	8	0	8	
	生物環境科学	若干名		15	15	13	0	12	
	小 計			24	24	21	0	20	
	応用生命科学	2	外国人留 学生推薦	1	1	1	0	1	
生産環境科学			1	1	1	0	1		
小 計	2		2	2	2	0	2		
研究科合計	91		117	114	102	0	95		
連合農学研究科 生物生産科学専攻 (7) 生物環境科学専攻 (5) 生物資源科学専攻 (8)	博士	生物生産科学	7	1次	4	4	4	0	3
		生物環境科学	5		1	1	1	0	1
		生物資源科学	8		3	3	3	0	3
		小 計	20		8	8	8	0	7

		生物生産科学		2次	4	4	4	0	4	
		生物環境科学			6	5	5	0	5	
		生物資源科学			2	2	2	0	2	
		小 計			12	11	11	0	11	
		研究科合計	20		20	19	19	0	18	
連合獣医学研究科 獣医学専攻 (20)	博士	獣医学	20	1次	15	14	12	0	12	
				2次	11	11	8	0	8	
		研究科合計	20		26	25	20	0	20	
連合創薬医療情報研究科 創薬科学専攻 (3) 医療情報学専攻 (3)	博士	創薬科学	3	1次	2	2	2	0	2	
		医療情報学	3		0	0	0	0	0	
		小 計	6		2	2	2	0	2	
		博士	創薬科学	若干名	2次	1	1	1	0	1
	医療情報学		3		0	0	0	0	0	
	小 計		3		1	1	1	0	1	
		博士	創薬科学	若干名	3次	1	1	1	0	1
	医療情報学		3		2	2	2	0	2	
小 計	3			3	3	3	0	3		
		研究科合計	12		6	6	6	0	6	
合 計			671		784	751	646	0	600	

平成25年度岐阜大学公開講座の実施結果

講座名	開催時期	日数	時間数	開催場所	受講対象者	募集人員	受講者数	受講料	実施部局
親子天文教室 『望遠鏡を作って、月を見よう』	4/28 (土) 17:30 ~ 20:00	1	2.5	教育学部本館 B102教室, 屋上	小中学生と その保護者	20組	21人	無料	教育学部
親子天文教室 『望遠鏡を作って、月を見よう』	8/17 (土) 17:30 ~ 20:00	1	2.5				33人		
親子天文教室 『アイソン彗星の見つけ方』	11/16 (土) 17:30 ~ 20:00	1	2.5				14人		
親子天文教室 『望遠鏡を作って、月を見よう』	2/8 (土) 17:30 ~ 20:00	1	2.5				23人		
化石教室 「園児のための化石レプリカ 作り教室」	5/6 (月・祝) 13:30 ~ 15:00	1	1.5	教育学部本館 A230実験室	園児と その保護者	10組	16人	無料	
化石教室 「小学生のための化石教室」	11/3 (土) 13:30 ~ 16:00	1	2.5	教育学部本館 A230実験室	園児と その保護者	10組	23人	無料	
昆虫教室 「わくわく、びっくり、昆虫 探検！」	7/13 (土) 9:30 ~ 11:30	1	2	教育学部本館 A230実験室, 野外	親子	10組	35人	無料	
木の工作教室 「木のパズルづくり」	4/20 (土) 10:00 ~ 16:00	1	5	教育学部技術・ 美術棟 1階 D108教室	小学生 (中・高学年)	20人	11人	無料	
子ども色彩教室 「カラフル・パラソル」	5/26 (土) 13:00 ~ 16:00	1	3	教育学部技術・ 美術棟 1階 D108教室	小学生	30人	28人	無料	
子ども造形教室 「絵の具でアート」	6/30 (日) 10:00 ~ 15:00	1	4	教育学部技術・ 美術棟 1階 D108教室	小学生	30人	27人	無料	
【岐阜大学環境講座】 「自然環境の材料を使った造 形教室」	11/10 (日) 10:00 ~ 15:00	1	4	教育学部技術・ 美術棟 1階 D108教室	小学生	20人	11人	無料	

子ども版画教室「紙版画でカレンダー」	12/14 (土) 10:00 ~ 15:00	1	4	教育学部棟 1階 B104教室	小学生	30人	14人	無料	
美術教育講座 ①「レザークラフト〈革工芸〉に挑戦」 ②「藍染めの基礎」 ③「細密画を描こう」	①7/15 (月・祝), ②③8/4 (日) 10:00 ~ 16:00	3	14.0	教育学部 美術棟	中学生, 高校生 (藍染めは現職 教員)	45人	50人	無料	教育学部
「若者たちの今」を考える	9/7 (土), 9/14 (土), 9/21 (土), 9/28 (土) 13:00 ~ 16:15	4	12.5	地域科学部 1階地101教室	関心のある方なら どなたでも	50人	25人	7,200円 (学生は 6,000円)	地域 科学部
【岐阜大学環境講座】 長良川・白山エコカフェ & エコツアー 2013	10/6 (日), 11/7 (木) 13:00 ~ 17:00	カエ 2階 77- 2階	27.5	郡上市美並町まん 真ん中センター, 全学共通教育棟 102教室	一般市民	120人	96人	無料	工学部
応用生物科学部 中学生のための体験科学講座	10/12 (土) 13:00 ~ 17:00	1	4	応用生物科学部 各研究室	中学生	28人	24人	無料	
家庭菜園の基礎 - 理論と実際 -	4/1 ~ 2/28 10:00 ~ 12:00	15	30	岐阜大学 キャンパス内 農園	一般市民	30人	30人	10,200円	応用生物 科学部
食べられる生命 - 肉と卵の科学と実際 -	4/1 ~ 2/28 10:00 ~ 12:00	5	12	応用生物科学部 附属岐阜フィール ド科学教育研 究センター	一般市民	10人	10人	7,200円	
【岐阜大学環境講座】 「循環型社会形成にむけた農 業・農村の役割」	10/19 (土) 12:45 ~ 16:20	1	5	河合塾岐阜校	学生, 一般市民	50人	43人	無料	連合農学 研究科
先端科学への扉 ~研究がもたらすもの~	11/16 (土) 13:00 ~ 16:30	1	4	生命科学総合研 究支援センター ゲノム研究棟 2 階セミナー室	学生, 一般市民	36人	33人	無料	生命科学 総合研 究支援センター (学術国際部 研究支援課)
生涯学習の今日的意義と課題 (3) - 今, 生涯学習に求められる もの -	11/10 (日) 14:00 ~ 16:30	1	2.5	岐阜大学 サテライト キャンパス	生涯学習・社会教 育関係職員, 社会 教育主事, 公民館 主事等学習施設 の職員, ボラン ティア指導者, 一 般住民, 学生等	20人	27人	5,200円	総合情報 メディア センター (生涯学習 システム 開発研究 部門)
医療マネジメント講座	10/19 (土) 10:00 ~ 16:00	1	5	岐阜大学 サテライト キャンパス	医療専門職及 び医療経営に 携わる方	100人	50人	無料	連合創薬 医療情報 研究科
先端を行く連合創薬医療情報 研究科	1/22 (水) 13:30 ~ 16:30	1	4.5	岐阜大学 サテライト キャンパス	入学志願者, 一般市民	100人	86人	無料	

平成26年度岐阜大学公開講座の実施計画

講座名	受講対象者	開催時期	講習料	実施部局
はじめて！ワクワク！？見て・さわって・考える「形と数の教室」(6回)	小学校5年生から中学校1年生まで(保護者の参加可)	4/26(土), 7/12(土), 7/27(日), 8/2(土), 8/10(日), 8/30(土) 10:00～12:00	無料	教育学部
親子天文教室(4回)	小中学生とその保護者	5/10(土), 8/2(土), 11/1(土), 2月未定 17:30～20:30	無料	
化石教室 「園児のための化石レプリカ作り教室」 「小学生のための化石教室」	幼稚園・保育園児, 小学生とその保護者	5/6(月・祝), 11/2(日) 13:30～15:00	無料	
昆虫教室「わくわく, びっくり!昆虫探検」	小学生とその保護者	7/12(土) 9:00～12:00	無料	
子ども工作教室1「木のパズルづくり」	小学生(中・高学年)	4/26(土) 10:00～16:00	無料	
子ども色彩教室「カラフル・パラソル」	小学生	5/25(日) 13:00～16:00	無料	
子ども造形教室「絵の具でアート」	小学生	6/29(日) 13:00～16:00	無料	
子ども工作教室2「コロコロ木のおもちゃ」	小学生(中・高学年)	10/19(日) 10:00～15:00	無料	
【岐阜大学環境講座】 「自然環境の材料を使った造形教室(陶芸等)」	小学生	11/16(日) 10:00～15:00	無料	
子ども版画教室「紙版画でカレンダー」	小学生	12/14(日) 10:00～15:00	無料	
子ども鑑賞教室「名画に挑戦」	小学生(中・高学年)	2/1(日) 13:00～16:00	無料	
美術教育講座	中学生, 高校生, 現職教員(工芸のみ)	7/20(日), 8/3(日) 9:00～17:00	無料	
岐阜の「地域再生」を考える	一般市民(高校生を含む)	9/27(土), 9/28(日) 13:00～17:00	無料	
岐阜の「地域再生」を考える	郡上高等学校2年生生徒及び市民一般	10/20(月) 15:40～16:30	無料	
応用生物科学部 中学生のための体験科学講座	中学生	10月または11月の土日で 1日開催 13:00～17:00	無料	応用生物科学部
家庭菜園の基礎－理論と実際－	一般市民	4/1～1/31 10:00～12:00	10,600円	
食べられる生命－肉と卵と牛乳の科学と実際－	一般市民	4/1～1/31 13:00～15:30	7,600円	
【岐阜大学環境講座】 「地球温暖化の影響を考える」	一般市民, 学生	未定 13:00～17:30	無料	連合農学研究科

先端科学を知ろう！（仮）	学生， 一般市民	10/1～11/30の間で1日 13：00～17：00	無料	生命科学総合研 究支援センター （学術国際部 研究支援課）
生涯学習の今日的意義と課題（4） －今、生涯学習に求められるもの－	生涯学習・社会教育 関係職員，社会教育 主事，公民館主事等 学習施設の職員，ボ ランティア指導者， 一般市民，学生等	11/8（土） 14：30～17：30	5,600円	総合情報 メディアセンター （生涯学習システ ム開発研究部門）

諸会議

<p>◇ 第4回授業編成専門委員会 3月3日（月） 議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育推進・学生支援機構設置に伴う申合せ等の一部改正について</li> <li>2. 岐阜大学全学共通教育科目に関する規程の一部改正について</li> <li>3. 平成26年度非常勤講師採用計画の一部変更等について</li> <li>4. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について</li> <li>5. 平成26年度前学期「科目等履修生」の受入れについて</li> </ol> <p>◇ 第184回図書館委員会 3月5日（水） 議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電子ジャーナル購入経費について</li> <li>2. 岐阜大学図書管理細則の一部改正について</li> </ol> <p>◇ 第433回役員会 3月6日（木） 議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育職員の人事（医学系研究科：准教授1名）について</li> <li>2. 特任教員雇用申請について</li> </ol> <p>◇ 第10回部局長・部長会 3月6日（木） （連絡事項のみ）</p> <p>◇ 第434回役員会 3月13日（木）</p>	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育職員の人事（地域科学部：教授2，助教1，医学部附属病院：准教授1，研究推進・社会連携機構：准教授1）について</li> <li>2. 特任教員雇用申請について</li> </ol> <p>◇ 第4回教学委員会 3月18日（火） 議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 岐阜大学全学共通教育科目に関する規程の一部改正について</li> <li>2. 岐阜大学サテライトキャンパス規程の一部改正について</li> <li>3. 岐阜大学サテライトキャンパス使用細則の一部改正について</li> <li>4. 岐阜大学サテライトキャンパスの使用に関する申合せ（案）について</li> <li>5. 平成27年度概算要求事項及び大学教育再生加速プログラムについて</li> <li>6. 学業成績表彰（卒業表彰）者について</li> <li>7. 学生表彰（学術研究活動表彰）について</li> <li>8. 愛知医科大学との大学間学術交流協定の締結について</li> <li>9. 応援奨学生について</li> <li>10. 応援奨学生学生実施要項の改正について</li> </ol> <p>◇ 第435回役員会 3月20日（木） 議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育職員の人事（医学部附属病院：准教授1）について</li> <li>2. ポイント外教育職員の配置について</li> <li>3. 特任教員雇用申請について</li> </ol>
---	---

◇ 第63回経営協議会

3月24日（月）

議 題

1. 平成26年度計画（案）について
2. 評価室員候補者について
3. 学則及び大学院学則の一部改正について
4. 新役員の給与について
5. 平成26年度学内予算（案）について
6. 平成26年度資金運用方針（案）について
7. 監査室員の推薦について

◇ 第12回国際戦略本部会議

3月26日（水）

議 題

1. 岐阜大学の国際化 action-plan について
2. （公財）田口福寿会国際学術交流助成について
3. 私費留学生の奨学金等に関する推薦方法の申合せの改正について

◇ 第2回入学試験専門委員会

3月26日（水）

議 題

1. 平成27年度入学者選抜における数学及び理科の旧教育課程履修者に対する経過措置（大学入試センター試験の受験を要する科目）（案）について
2. 平成27年度工学部推薦入学Ⅱ特別入試選抜基準の一部改正（案）について
3. 平成27年度入試における岐阜大学工学部が推薦入学Ⅱ特別入試で課す大学入試センター試験の教科・科目（案）について
4. 大学院工学研究科博士前期課程入学者選抜基準の一部改正（案）について
5. 平成27年度応用生物科学部第3年次編入学学生募集要項（応用生命科学課程・生産環境科学課程）（案）について
6. 平成29年度大学院応用生物科学研究科の入試の変更（案）について
7. 大学院連合創薬医療情報研究科入学者選抜基準の一部改正（案）について
8. 大学院連合農学研究科入学者選抜方法等の一部改正（案）について

◇ 第436回役員会

3月27日（木）

議 題

1. 名誉教授の選考について
2. 業務達成基準適用事業の実施計画変更について
3. 次期学部長等候補者について

◇ 第123回教育研究評議会

3月27日（木）

議 題

1. 学生の懲戒について
2. 愛知医科大学との大学間学術交流協定の締結について
3. 平成26年度計画（案）について
4. 評価室員候補者について
5. 学則及び大学院学則の一部改正について
6. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
7. 経営協議会委員（学外委員）候補者について
8. 監査室員の推薦について
9. 名誉教授の選考について

◇ 第437回役員会

3月27日（木）

議 題

1. 平成26年度計画（案）について
2. 評価室員候補者について
3. 愛知医科大学との大学間学術交流協定の締結について
4. 学則及び大学院学則の一部改正について
5. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
6. 職員給与規則等の一部改正について
7. 新役員の給与について
8. 平成26年度学内予算（案）について
9. 平成26年度資金運用方針（案）について

◇ 第5回授業編成専門委員会（持ち回り）

3月27日（木）

議 題

1. 平成26年度非常勤講師採用計画の一部変更について

◇ 第438回役員会（持ち回り）

3月28日（金）

議 題

1. 次期学部長等候補者について

主要日誌

月 日	行 事 名
3 / 3	第4回授業編成専門委員会 学生の課外活動に対する理事表彰式
4	臨時教授会・研究科委員会（教） 教授会・研究科委員会（地） 臨時医学研究科・医学科教授会議（医） 臨時看護学科・看護学専攻教授会議（医） 代議員会（工） 研究科委員会（連創）
5	第184回図書館委員会
6	第433回・第434回役員会 第10回部局長・部長会 前期日程試験合格者発表
11	教授会（メディア）
12	後期日程試験（教・地・医・工・応）
13	岐阜大学大学院連合農学研究科同連合獣医学研究科学学位記授与式 看護学科・看護学専攻教授会議（医）
14	代議員会（連農）
17	連合創薬医療情報研究科入学試験（第3次）
18	第4回教学委員会 臨時研究科委員会（連創）
19	医学研究科・医学科教授会議（医） 教授会・研究科委員会（応）
20	第435回役員会 教授会・研究科委員会（教・地） 臨時看護学科・看護学専攻教授会議（医） 代議員会（工）
21	後期日程試験合格者発表
24	第63回経営協議会 教授会（生命）
25	第62回岐阜大学学位記授与式・平成25年度岐阜大学大学院学位記授与式
26	第12回国際戦略本部会議 第2回入学試験専門委員会
27	第436回・第437回役員会 第123回教育研究評議会 第5回授業編成専門委員会 学長退任記念講演会
28	第438回役員会 国立大学法人岐阜大学職員永年勤続者表彰 臨時研究科委員会（連農）